

臨床研究に関する情報公開について

西暦 2026 年 1 月 21 日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどは、以下の「問合せ先」へご連絡ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名	当院における抗 HIV 薬処方患者に対する薬剤師の介入とその効果
実施部署	医療法人財団荻窪病院 薬剤科
研究責任者	三浦 直子
研究期間	西暦 2026 年 1 月 22 日～西暦 2026 年 8 月 31 日
研究目的と意義	当院における抗 HIV 薬処方患者に対する薬剤師の介入実態とその効果について検証することを目的としています。また、今後の HIV 治療における薬剤師の関与のあり方を検討し、患者さんのアドヒアランス向上や治療最適化への貢献を考察します。
研究内容	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さん 2023 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに血液凝固科外来を受診し、抗 HIV 薬が処方された患者さん。●利用するカルテ情報 処方薬、併用薬、サプリメント、服薬状況、既往歴、感染経路、年齢、体重、臨床検査値 (AST、ALT、クレアチニン、eGFR、血糖 (血清)、総コレステロール、中性脂肪、LDL コレステロール、HBsAg、HBsAb、HIV 核酸定量、CD4 数、尿中 β2 マイクログロブリン)、薬剤選択に影響を与えた因子・原因、抗 HIV 薬によるものを疑う副作用症状●研究方法 カルテから情報を収集します。
問合せ先	【本研究に関するご意見、苦情に関する相談窓口】 窓 口：三浦 直子 住 所：〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24 電 話：03-3399-1101 (代表) 受付時間：月～金 8：30～17：00